

= お知らせ =

OBD検査システム「事業場ID申請」の 振興会一括申請の終了について

10月より、検査用スキャンツールを用いたOBD検査の本格運用が開始されます。この本格運用に向けたプレ運用（習熟期間）が昨年10月から開始されました。

認証及び指定工場においてOBD確認及び検査を行うには、事前にOBD検査システムに「事業場ID申請」が必要となり、4月より「OBD検査ポータルサイト」において受付が開始されております。OBD検査システム及び登録に必要な情報は、下記のOBD検査ポータルサイトからご確認ください。なお、振興会で行っていた一括申請は、9月30日をもちまして終了しました。

（各種マニュアル類も下記のOBD検査ポータルサイトから入手できます。）

<https://www.obd.naltec.go.jp/>

～【OBD検査について】～ ！！注意！！

- 指定工場は、対象車の完成検査時に「OBD検査」が必要になります。
（検査用スキャンツールを使用します。）

指定工場（対象自動車は大型特殊自動車、小型二輪自動車のみの事業場は除く）の利用登録は必須です。まだ、事業場ID申請がお済みでない指定工場は、お早めに申請して下さい。

- 認証工場についても、自工場で検査用スキャンツールを使用して「OBD検査と同等の確認（OBD確認）」を実施した場合、原則として車検場においてOBD検査が省略されます。
- OBD検査（確認）を行うには、事前にOBD検査システムへの利用申請が必要になります。
なお、自工場でOBD検査（確認）を実施せずに対象車を車検場に持ち込む場合には、OBD検査を車検場で実施するため利用申請は不要となります。

<事業場IDの取得について>

OBD検査ポータル（naltec.go.jp）【独立行政法人 自動車技術総合機構】より申請して下さい。

（振興会における受付は、終了しました）

<検査用スキャンツールの認定機器一覧の公開について>

10月よりOBD検査制度が導入されることに伴い、一般社団法人日本自動車機械工具協会のホームページにおいて、認定された検査用スキャンツール型式一覧表が掲載されています。今後も随時更新されますので、必要に応じてご確認くださいませようお願いします。

一般社団法人日本自動車機械工具協会ホームページ <https://www.jasea.org/>

- * 関東運輸局ではOBD検査の本格運用開始に伴い、自動車整備業の皆様幅広く意見を徴集すべく、パブリック・コメント（意見・要望の公募）を実施しております。

OBD検査におけるご意見・ご要望等がありましたら、山梨県自動車整備振興会ホームページより、回答フォーマットをダウンロードしていただき下記によりご提出ください。

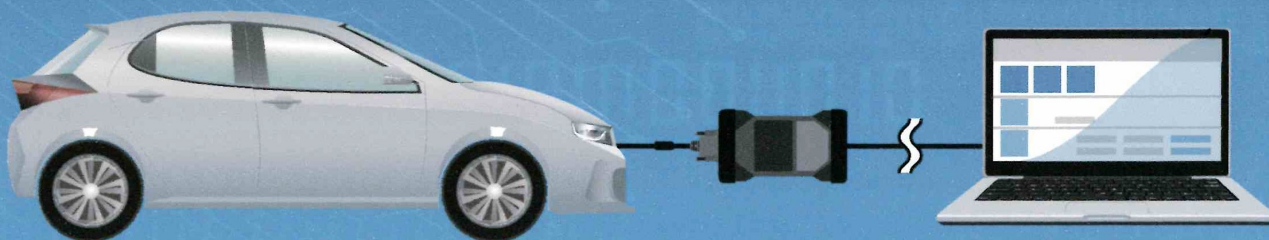
提出先 振興会メール（sidou@ams-net.jp）またはFAX（055-263-4420）

回答フォーマット リンク先よりダウンロードしてください。

車検時の新たな検査項目として 「OBD 検査」が追加されました。



OBD 検査
ポータルサイト



『OBD 検査』とは、自動運転技術などに用いられる電子制御装置が適切に機能しているかを確認する検査です。国の定める自動車検査（車検）の検査項目として、令和 6 年 10 月以降（輸入車は令和 7 年 10 月以降）に新たに追加されました。



**OBD 検査の対象となる車は車検証の備考欄に、
「OBD 検査対象」と記載があります。**



令和 3 年 10 月（輸入車は令和 4 年 10 月）以降の
ニューモデルからが対象、それ以外は対象外

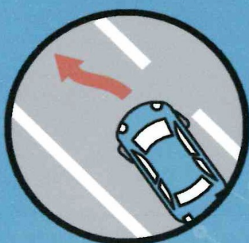
記載があっても以下の場合は検査不要です

- 車検の日が令和 6 年 9 月 30 日以前
（輸入車は令和 7 年 9 月 30 日以前）
- 車検の日が型式指定年月日から 2 年を経過していない
- 車検の日が初度登録年月または初度検査年月の前月の末日
から起算して 10 ヶ月を経過していない。

どんな装置を検査するの？



制動装置
(ABS、ESC、EVSC、
BAS、AEBS)



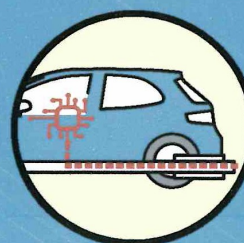
かじ取装置
(高度運転者支援ステ
アリングシステム)



自動運行装置



車両接近通報装置
(AVAS)



排出ガス発散防止装置



国土交通省



独立行政法人
自動車技術総合機構



軽自動車検査協会

新しいクルマに、新しい車検がはじまります

クルマの電子装置の 故障をみつけます

OBD 検査
ポータルサイト



令和6年10月より、車検に「電子装置の検査」(OBD 検査)が追加されます

OBD 検査は、法令により
義務付けられています

OBD 検査や故障が見つ
かった場合の修理には費
用がかかります

OBD 検査・OBD 確認は
検査場または国の指定・
認証を受けた整備工場で



◀ OBD 検査の対象となる車は車検証の備考欄に
「OBD 検査対象」と記載があります

※OBD 検査の対象となる車： 令和3年10月(輸入車は令和4年10月)以降の
フルモデルチェンジ車



国土交通省

『OBD 検査』についてよくある質問

☑ OBD 検査ってどうやるの？

自動車のコンピューター（OBD）に特別な診断機（検査用スキャンツール）を接続して電子装置の故障の有無を確認します



☑ 電子装置の故障が見つかった場合 車検に通らないのですか

修理しなければ車検に通りません

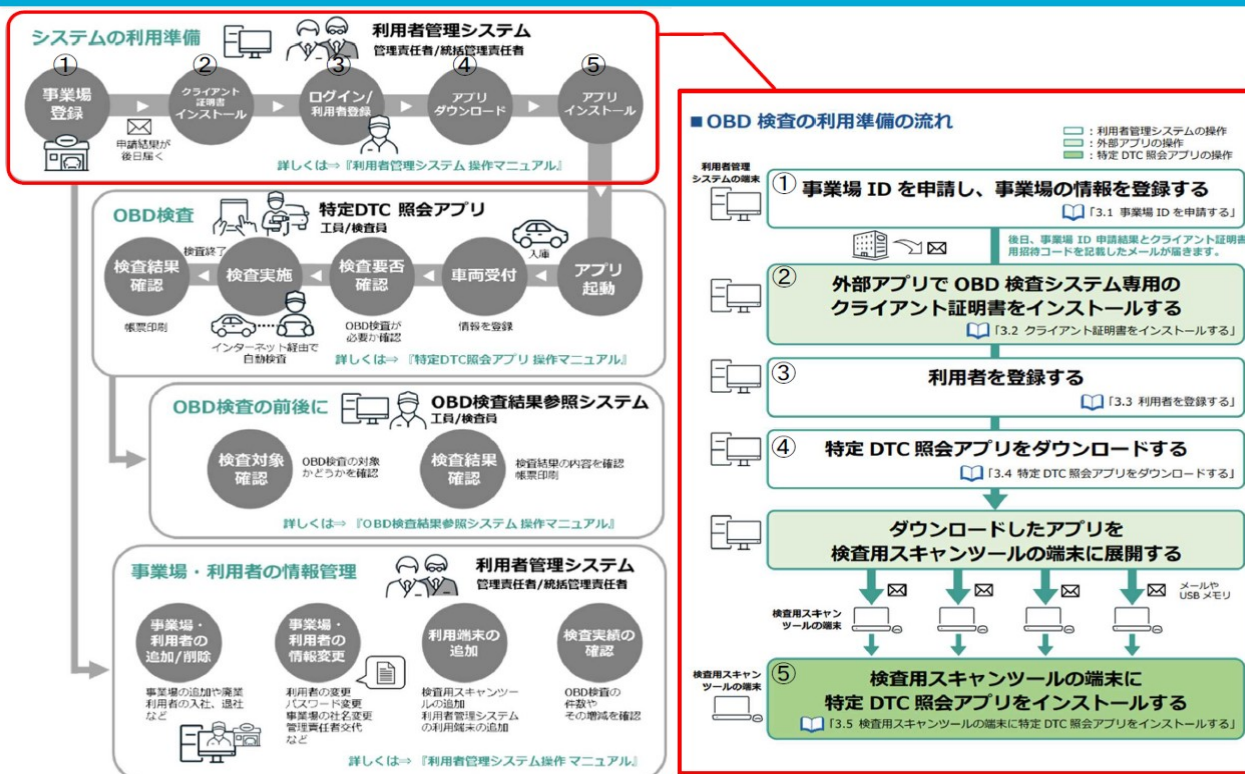
☑ OBD 検査や故障の修理には 費用がかかりますか

費用がかかります
料金は車検を受ける整備工場に
ご確認ください



診断機の差し込み口

診断機の差し込み口に他の装置がつながっている車は検査できません
車検前にとりはずしてください



OB D 検査システム利用までの道のり

指標	できること	準備するもの
1. 事業場登録	<ul style="list-style-type: none"> 事業場情報の登録 (OB検査システムを利用するには事業場ID登録が必須です) ※OB検査に向けた必要な準備ができて いるか把握することができます。 	<ul style="list-style-type: none"> PC、タブレット (Window10以上) インターネット環境 メールアドレス 事業場ID登録の申請
2. 初回ログイン (利用者登録)	<ul style="list-style-type: none"> 利用者管理システムの起動 利用者の登録 (工員や検査員などのシステム の利用者登録) ※クライアント証明書が適切に発行されイン ストールできるか把握することができます。 	<ul style="list-style-type: none"> クライアント証明書の インストール 初期パスワード変更
3. 初回アプリ使用	<ul style="list-style-type: none"> アプリの起動 車両の受付 OB検査の要否確認 ※アプリのインストール及びOB検査を行う 操作ができるか把握することができます。 	<ul style="list-style-type: none"> 特定DTC照会アプリの インストール
4. OB検査プレ	<ul style="list-style-type: none"> OB検査の試行・習熟 ※スキャンツールの通信状況などOB検査 全般の問題点など把握することができます。 	<ul style="list-style-type: none"> 検査用スキャンツール 車両(J-OB D II以降)

■ 最新情報はこちらで

OBD検査ポータルサイト：



OBD検査準備会合：



■ お困りの時はこちらへ

OBD検査コールセンター： 0570-022-574

令和8年用点検整備済ステッカー貼付のお知らせ

令和7年1月1日以降に12ヶ月点検、24か月点検及び新車の納車整備を行った自家用乗用車には、令和8年用点検整備済ステッカーを貼付することになります。

11月下旬より販売予定の令和8年用ステッカーは、整備事業者等が前面ガラスに貼付できる期間は、令和7年9月30日までと指定されておりますので、購入時にはご注意ください。

また、点検整備済みステッカーの出納等については、今後も厳正な管理をお願いします。

〈参考〉「令和8年用点検整備済ステッカー」は、令和7年1月1日以降に自家用乗用車、令和7年7月1日以降に自家用貨物車、令和7年10月1日以降に事業用貨物車等に貼付しますが、詳細は自動車点検基準をご参照下さい。